



# まち発見レポート

斜里のまちで見つけた「発見」をご紹介します。  
また、みなさんから情報を募集しております。  
☎ 企画総務課 企画係 ☎ 0152-23-3131 内線 210

## 「昭和の斜里」を語り伝える

生きがい大学公民館専門課程を受講する21名が、10月10日(木)と24日(木)、朝日小学校3年生に昭和の暮らしや町の様子を伝える「昔かたり交流会」のため学校を訪問しました。「まちの歩み」を学習する子どもたちにとって、昭和20～30年代の斜里を知るには、生きがい大学生は最高の「先生」です。

学生には話の材料は山ほどありますが、交流会の時間はあっという間。のちに届いた子どもたちからの手紙に胸を熱くしました。



「開拓と畑仕事」について伝える生きがい大学生



感謝状贈呈式

## マイクロバス寄贈 教育活動支援のために

10月11日(金)、北こぶし知床ホテル&リゾートより、町内の教育活動の支援を目的として、29人乗りマイクロバスが寄贈されました。

この車両は町の公用車として整備を行い、校外で実施する様々な授業や、各校の特色に応じた学校活動などを行うため、児童生徒の移動手段として活用させていただきます。

この度の寄贈、誠にありがとうございました。

## 「知床AC 全道&東日本大会」に出場！

10月21日(月)、陸上クラブ「知床アスリートクラブ」に所属する小学生の児童たちが「第42回北海道小学生陸上競技大会」および「第37回南部忠平記念陸上競技大会」で好成績を残したことを記念し、町長へ表敬訪問に訪れました。

全道大会に出場した小学3～6年生の児童12名(町外の児童は含まない)は、上位入賞や自己ベストを記録するなど大健闘したほか、朝日小5年生の児童は東日本大会(第13回東日本都道府県小学生陸上競技交流大会)で5位に入賞! 表敬訪問では、それぞれの大会での経験とともに、これからの意気込みを力強く語ってくれました。



「知床アスリートクラブ」の皆さん

知床財団は、知床の自然を「知り・守り・伝える」ために斜里町と羅臼町が設立した財団です。  
野生動物対策や調査研究、森づくり、環境教育活動等を行なっています。

### 活動報告

## 全国の企業やボランティアの皆様 森づくり作業をお手伝いいただきました！

ご参加いただいた皆様  
ありがとうございました！



斜里町では、かつてあった原生の森と生態系の再生を目指した「森づくり」を行っており、知床財団はその現場作業を担っています。森づくりの活動は私たち知床財団だけではなく、全国の皆様のご協力があり、成り立っています。今回は秋に行われた2つの森づくり活動についてご報告します。

### 株式会社ゴールドウインの スタッフの皆様と

斜里町と包括連携協定を結んでいる株式会社ゴールドウインのスタッフが研修の一環として知床を訪れ、一緒に森づくりをしました。参加者は部署も様々で普段直接交流がない方々も一つのチームになって作業しました。参加された方からは「環境問題について考えるきっかけになった」など、嬉しいお声をいただきました。



作業のあとは  
ワークショップも！

今年で記念すべき  
30回目！



### 森づくりワークキャンプ開催

10月27日～31日に全国からボランティアの皆様が知床を訪れ、一緒に広葉樹大型苗の植樹や、トドマツの苗木の掘り取り等を行いました。

ありがたいことに参加者のほとんどは毎年参加の常連の方が多く、知床の森づくりが進められるのはこういった方々の支えがあってこそだと、改めて実感させられた5日間となりました。

冬も森づくりボランティア募集しています

町民の皆様の参加をお待ちしております！

詳細は決まり次第、ホームページでお知らせいたしますので、  
随時チェックをしてみてください。



詳しくはこちら

賛助会員募集中

知床の自然を守り、楽しむための  
お手伝いをしています。

公益財団法人 知床財団  
知床自然センター  
〒099-4356 斜里郡斜里町字岩宇別531番地  
TEL: 0152-24-2114 FAX: 0152-24-2115



知床財団